

2014 Spring

しぶさわけんぽ

No. 193

p 2～ 3 平成26年度 予算概況/保険料率について/お知らせ

p14～15 平成26年度 収入支出予算表/日本人のためのがん予防法

糖尿病
重症化を予防する！



予算概況

当組合は去る平成26年2月13日、東京都江東区永代の澁澤倉庫株式会社本社会議室において第106回組合会を開催いたしました。その中で、平成26年度事業計画、収入支出予算、一般・介護保険料率などが審議され、いずれも原案通り承認・決定いたしましたので、ここにお知らせいたします。

平成25年度決算見込（一般勘定）

収入総額約603,540千円、支出総額約586,395千円となり、決算残金は約17,145千円となります。これを組合財政の健全性を示す経常収支でみた場合、約32,330千円の赤字決算となる見込みです。

平成26年度事業計画

平成26年度も各種健診を中心に、みなさまの健康管理、疾病の早期発見・治療に向けた保健事業を推進します。定期健診はもとより、「特定健診・特定保健指導」やその他の「がん検診」などにつきましても事業主と一体となり、受診率の向上と保健指導強化により、生活習慣病の改善や重症化予防などを図って参ります。また、増加傾向にある医療費の削減に向け、医療費分析やジェネリック医薬品の利用促進、被扶養者の認定の適否確認や適正受診への働きかけなどに注力していきます。

平成26年度予算（一般勘定）

一般保険料収入は保険料率を100/1,000に引き上げることによって555,700千円を見込み、これに繰越金、別途積立金繰入、その他収入などを含め、収入合計で675,500千円を予算計上いたしました。一方、支出のうち、みなさまの医療費に当たる保険給付費314,970千円および高齢者医療制度への納付金247,210千円を加えた義務的支出合計562,180千円だけで、保険料収入を超過するという厳しい状況となっております。この他に保健事業費、事務費などを加味した経常収支ベースでは67,097千円という大幅な赤字予算となっております。

平成26年度予算（介護勘定）

高齢化に伴い私たちが国に納める介護納付金は年々増加しております。平成26年度は介護保険料率を15/1000（25年度同率）と設定

し、さらに法定準備金より8,000千円を取り崩して収入に繰り入れ、納付金の増加に対応することとしております。

結び

医療技術の高度化による高額医療の増加と高齢者医療制度への納付金の増額などにより、健康保険組合の財政はきわめて厳しい状況に追い込まれております。当組合でも、これらの支出を賄うために、2年連続の一般保険料率の引き上げを実施することいたしました。

いわゆる団塊世代の高齢化により、今後ますますなる赤字運営が続くことが見込まれ、健保組合の存在意義である各種サービスの提供も縮減せざるを得ない事態になっております。被保険者ならびにご家族のみなさまにおかれましては、こうした厳しい財政状況をご理解のうえ、日々の健康管理と疾病予防に十分留意し、医療費の削減にご協力いただきますようお願い申し上げます。

26年度の保険料率について

◎健康保険料率＝一般保険料（基本保険料＋^{*}特定保険料）＋調整保険料

$$100.00 / 1,000 = 98.70 / 1,000 (54.70 / 1,000 + ^* 44.00 / 1,000) + 1.30 / 1,000$$

※「特定保険料」とは、高齢者の医療費に充てられる保険料です。

	25年度	26年度
基本保険料率	52.70	54.70
特定保険料率	41.00	44.00
調整保険料率	1.30	1.30
合計	95.00	100.00

◎介護保険料率＝ 15.00 / 1,000

	25年度	26年度
介護保険料率	15.00	15.00

お知らせ

下記の件につきまして、平成26年2月13日開催の第106回組合会に提案、報告し、賛成ならびに承認を得ましたので、お知らせいたします

◎決議事項（賛成）：

一部負担還元金、家族療養費付加金、合算高額療養費付加金の支給額変更の件

「当組合の付加給付制度である一部負担還元金、家族療養費付加金、合算高額療養費付加金の支給額の算出方法を次のとおりに変更すること。」

■平成26年3月診療分まで

一部負担額^{*}×7割－20,000円、100円未満は切り捨て

■平成26年4月診療分から

一部負担額^{*}×6割－30,000円、1,000円未満は切り捨て

（一部負担額^{*}＝同一医療機関で同じ月に支払った一部負担金）

注 合算高額療養費付加金の控除額は、対象人数1人につきの金額

◎承認事項：任意継続被保険者の標準報酬に関する件

「当組合の平成26年4月1日より平成27年3月31日までの間における任意継続被保険者の標準報酬については、健康保険法第47条の規定により、平成25年9月末における全保険者の標準報酬月額を平均した372,119円すなわち第26級380千円と、その者の従前の標準報酬月額のいずれか、低い方の額とすること」

日本人のためのがん予防法

現在、日本人の死因の1位はがんで、2人に1人はがんにかかり、3人に1人はがんで亡くなっているといわれています。滋澤健康保険組合の今年度健康診断でもがんにかった方が複数人発見されました。他人ごとではありません。

下記の事柄に注意して、自分自身を守るようにしましょう。

喫煙 たばこは吸わない。他人のたばこの煙をできるだけ避ける。

- ◎日本人のがん死亡の20～27%は喫煙が原因
- ◎受動喫煙の影響も大きい(肺がんのリスクが上昇)

飲酒 飲むなら、節度のある飲酒をする。

- ◎アルコール換算で1日あたり23g、1週間あたり150gまで
(1日の量：日本酒1合、ビール大瓶1本、焼酎(25度)120cc又はワイン180ml など)
- ◎あなたは毎日何gのアルコールを摂っていますか？
アルコール量(g) = お酒の量(ml) × アルコール度数(%) ÷ 100 × 0.8
※飲酒して顔が赤くなる人は深酒(日本酒3合以上)をしない

食事 食事は偏らずバランスよくとる。

- ◎塩蔵食品(塩漬の魚・たらこなど)、食塩の摂取は最小限にする。
1日あたり男性9g以下、女性7.5g以下
- ◎野菜や果物不足にならない。
1日にあわせて400g(野菜：小鉢に5皿・果物1皿)
- ◎飲食物を熱い状態でとらない。

身体活動 日常生活を活動的に。

- ◎毎日60分の歩行+1回/週の活発な運動60分

体形 適正な範囲に。

- ◎男性: BMI 23-27 女性: BMI 19-25 の範囲が、がんによる死亡率が低い
今の自分のBMI = 体重 ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

感染 肝炎ウイルス感染検査と適切な措置を。

- ◎一生に1度は検査を受ける

その他

- 1 コーヒーは肝臓がん・大腸がんのリスクを下げる
※大規模研究での結果が複数あるものの、国際的には結論には至っておらず今後の検証が必要な段階です。
- 2 ピロリ菌の除菌で胃がんのリスクが下がる
- 3 授乳することで母親の乳がんのリスクが下がる

(国立がん研究センターがん対策センターより)

平成26年度

収入支出予算表

一般勘定

収入支出予算額 **6億7,550万円**

(単位：千円)

収入科目	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	前年度比	支出科目	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	前年度比
1.健康保険料収入 (保険料)	555,865	526,066	29,799	1.事務所費	29,885	30,680	-795
(その他)	165	166	-1	2.組合費	775	800	-25
2.調整保険料収入	7,400	7,400	0	3.保険給付費 (法定給付費)	314,970	319,000	-4,030
3.繰越金	10,000	43,000	-33,000	(付加給付費)	7,720	9,000	-1,280
4.繰入金 (退職積立金繰入)	91,000	81,000	10,000	4.納付金 (前期高齢者納付金)	247,210	229,580	17,630
(別途積立金繰入)	1,000	1,000	0	(後期高齢者支援金)	114,000	96,000	18,000
5.国庫補助金収入	90,000	80,000	10,000	(退職者給付拠出金)	109,200	107,570	1,630
6.特定健診等事業収入	304	384	-80	(老人保健拠出金)	24,000	26,000	-2,000
7.財政調整事業交付金	3,100	3,000	100	5.保健事業費 (特定健診事業費)	10	10	0
8.雑収入 (利子収入)	2,501	2,501	0	(特定保健指導費)	38,000	39,050	-1,050
(施設利用料)	5,330	5,309	21	(保健指導宣伝費)	4,600	5,000	-400
(その他)	64	74	-10	(疾病予防費)	3,700	4,000	-300
収入合計	2,462	2,501	-39	(その他)	2,300	2,500	-200
	2,804	2,734	70	6.財政調整事業拠出金	25,000	25,050	-50
	675,500	668,660	6,840	7.その他支出	2,400	2,500	-100
(一般勘定)	26年度予算	25年度予算	前年度比	8.積立金	7,400	7,400	0
経常収入	565,593	535,754	29,839	9.予備費	1,260	1,150	110
経常支出	632,690	621,050	11,640	支出合計	1,000	1,000	0
経常収支差額	-67,097	-85,296	18,199		35,000	40,000	-5,000

介護勘定

収入支出予算額 **61,102万円**

(単位：千円)

収入科目	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	前年度比	支出科目	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	前年度比
1.介護保険料	53,100	51,000	2,100	1.介護納付金	56,500	52,500	4,000
2.準備金繰入	8,000	6,000	2,000	2.還付金	100	100	0
3.雑収入	2	10	-8	3.積立金他	4,502	4,410	92
収入合計	61,102	57,010	4,092	支出合計	61,102	57,010	4,092

お知らせ

平成26年度保険料率

- ◎一般健康保険料率
標準報酬月額100/1,000 負担割合(事業主55:本人45)
(内、*特定保険料率 44/1,000)
※前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等、高齢者の医療費支援に充てる「納付金」のための保険料率
- ◎介護保険料率
標準報酬月額15/1,000 負担割合(事業主50:本人50)

予算の基礎数値(一般)

▶被保険者数	1,060人
▶標準報酬月額	370,000円
▶総標準賞与額	968,000千円
▷平均年齢	44.57歳
▷扶養率	0.91人
▷前期高齢者加入率	3.66%
▷前期高齢者1人当たり給付費	346,705円